

【開会 午後4時00分】

- 1 開 会
- 2 出席委員の報告
- 3 競輪事業部長挨拶

○田村部長

皆様、こんにちは。函館市競輪事業部長の田村でございます。函館市競輪運営協議会の開催にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

本日、委員の皆さまにおかれましては、何かと大変お忙しい中、ご出席賜りまして、誠にありがとうございます。

また、日頃より、市営函館競輪の運営にご理解とご協力をいただき、心より感謝を申し上げる次第でございます。

さて、令和7年度の市営函館競輪におきましては、8月にGIグレードの特別競輪「オールスター競輪」を函館競輪場で初めて開催し、アンバサダーの松岡昌宏氏をはじめとした有名芸能人を招いてのトークショーやステージショーを行ったほか、開催をより盛り上げるための企画を多数ご用意し、結果として、3万3千人を超える多くのお客様にご来場いただき、競輪の魅力に触れていただくことができました。

その他のFグレードの開催につきましても、開催関係者のご協力のもと特に大きなトラブルもなく、11月26日をもって、令和7年度の開催を全て無事に終了することができたところでございます。

年間売上につきましては、後ほど詳細について説明いたしますが、インターネット売上が想定以上に増加したことにより、昨年9月12日付で弾力条項を適用し、当初予算348億円から85億円増額して433億円に変更いたしました。

全開催終了後の売上についても、既に書面にてご報告させていただいておりますが、424億6,619万1,700円と市営函館競輪の開設以来、最高額となる売上となったところでございます。

令和8年度の市営函館競輪におきましては、4月9日、木曜日からのFⅡナイターで開幕し、5月にはGⅢグレードの函館記念競輪を、ナイターで開催することが決まっております。

なお、令和8年度は競走路が耐用年数である25年を迎えるため、令和8年8月から令和9年7月までの1年間、競走路の大規模改修工事を予定しております。工事期間中、本場での開催ができなくなりますが、本場での開催をできるだけ多く確保するため、4月から7月の日程が例年に比べ過密となっております。

また、本場で実施できないFⅡミッドナイト4開催につきましては、いわき平競輪場を借り上げて開催する予定としております。

そのほか、競走路改修工事の期間中に合わせて、選手宿舎増築工事を予定しております。

本年度にオールスター競輪を開催した際、既存の宿舎では参加選手全員を宿泊させることができないため、市内のホテルを借上げ、選手宿舎の分宿として対応いたしました。

今回の選手宿舎増築工事を終えましたら、収容可能人数も増えるため、特別競輪を開催した際に選手の泊まる場所が無いという問題も解決すると考えております

令和8年度においても、ファンの皆様に函館競輪の魅力をより一層発信して、函館競輪を盛り上げ、北海道で唯一の競輪場を、将来にわたって継続することができるよう、今後とも努力してまいります。関係者一丸となって邁進してまいりますので、皆様の一層のご理解・ご協力をお願い申し上げます。私からのご挨拶とさせていただきます。

本日は限られた時間ではございますが、どうぞよろしく願いいたします。

4 議題

(1) 報告事項

- ① 令和7年度自転車競走事業特別会計補正予算（案）について
（資料「函館市競輪運営協議会提出資料」に基づき町谷事業課長から説明）

○今井会長

令和7年度補正予算（案）について、質問等はないか。

○今井会長

令和7年度の予算編成時点と全ての開催が終了した後で、競輪売上の見通しについて、どのような手応えを感じていたのか。

○田村部長

オールスター競輪に係る予算については、昨年度にオールスター競輪が開催された平塚競輪場における売上や経費等の実績を基に編成を行った。

また、オールスター競輪開催に向けて、イベント等を通じて各所へ周知を行ってきた中で、売上はもちろんだが、たくさんのお客様にご来場していただけたということが大きな成果だと思っている。

そのほか、Fグレードの開催については、ミッドナイト競輪を中心に売上が好調を維持しており、他の競輪場と開催日程の調整を行ったうえで開催していることが、売上が増加した要因だと考えている。

○今井会長

委員の方々に他に質問等はないか。

○委員各位

特になし。

- ② 令和8年度自転車競走事業特別会計予算（案）について
（資料「函館市競輪運営協議会提出資料」に基づき町谷事業課長から説明）

○今井会長

令和 8 年度予算（案）について何か質問等はないか。

○今井会長

令和 7 年度補正予算（案）と令和 8 年度予算（案）で施設整備基金積立額が大幅に異なるが、これは令和 8 年度に予定している改修工事等によるものなのか、それとも令和 7 年度の売上が好調であったことが要因なのか。

○田村部長

令和 7 年度は G I オールスター競輪開催に伴い、1 4 0 億円の売上を見込んでいたのに対し、令和 8 年度は G III 記念競輪の開催で売上見込は 5 6 億円と、約 9 0 億円の差がある。

また令和 7 年度に比べて令和 8 年度は F グレードの開催が 1 開催少なく、回ごとの売上は令和 7 年度と同等もしくは増額となることを想定しているが、G I と G III 記念競輪では売上規模が大きく異なるため、基金積立額に差が生じている。

○今井会長

委員の方々に他に質問等はないか。

○委員各位

特になし。

③ 令和 8 年度函館競輪上期開催日程について

（資料「函館市競輪運営協議会提出資料」に基づき町谷事業課長から説明）

○今井会長

令和 8 年度上期開催日程について何か質問等はないか

○委員各位

特になし。

(2) その他

- ① 函館競輪開催業務等包括委託事業者のプロポーザル方式による
選定結果について

○町谷課長

本市では、平成 20 年度から民間事業者に競輪実施に伴う事務を包括的に委託しており、現在は第 4 期目となっておりますが、本年度をもって現委託契約が満了となります。

これに伴い、令和 8 年 4 月から開始する第 5 期包括委託に向けてプロポーザル審査を実施した結果、現在の受託事業者であるトータリゼータエンジニアリング株式会社を受託事業者に決定いたしました。提案内容や実績、今後の事業展開の具体性などをプロポーザル審査会において総合的に評価していただいた結果でございます。

あわせて、第 5 期からは委託期間をこれまでの 5 年間から 10 年間へと延長いたします。

これは、特別競輪誘致を見据えた中長期的な体制構築が必要であると判断したためです。

特別競輪の実現には、受託事業者との強固な連携体制やノウハウの蓄積が不可欠であり、10 年という期間を設定することで安定的かつ戦略的な誘致活動を進めてまいりたいと考えております。

また次期包括委託では、受託事業者の持込機材として、競技照明の LED 化や多様な演出を可能とするフルカラー LED 屋外型大型ディスプレイを

導入することとしており、本市競輪事業の向上に向け、受託事業者と密に連携しながら全力で取り組んでまいります。

○今井会長

事業部からの報告に関して、何か質問等はないか。

○千葉副会長

1年間、函館での開催を休止し、大規模改修工事を行うということであるが、その間のファン離れを防ぐ対策などは考えているのか。

○田村部長

工事期間に入る8月までの間に可能な限り本場での開催を行うこととしている。

また工事期間中も場外発売は継続して行うため、その中でファンサービスを充実させ、本場での開催が行えない期間でもお客様が楽しめる状況を作りたいと考えている。

○今井会長

他に質問等はないか。

○委員各位

特になし。

=以上をもって終了=